

田村^{副委員長}迎えて松江・出雲で演説会 かけがえのない県議2議席を 尾村・大国県議が力強く決意表明



日本共産党の田村智子副委員長・参院議員は12月18日、松江市と出雲市の演説会で、県政、国政での日本共産党の役割を語り、来春の県議選では、尾村利成（松江市区）、大国陽介（出雲市区）



両県議の議席を必ず守り抜かせてほしいと訴えました。田村氏は、コロナ危機と物価高騰から暮らしと経済を立て直す問題で、2人の県議会の論戦や自身の国会論戦を紹介しな

憲法を活かした島根県政を

党県議団 団長 尾村 利成
幹事長 大国 陽介



し「専守防衛」を投げ捨て、敵基地攻撃能力の保有や軍事費倍増に踏み込む「安全保障3文書」を閣議決定しました。その内容は「9条の国」から「戦争する国」へ突き進むものです。

政治には県民の命がかかっています。新しい年もみなさんと固く団結し、「くらしと命を守る議席」として全力で奮闘する決意です。今年もよろしくお願ひいたします。

岸田政権は憲法を壊

丸山達也知事が昨年6月、県民の反対を押し切って島根原発2号機の再稼働同意を表明しました。原発推進の国いなり知事と言わざるを得ません。

今、地方はくらしの困難、農林水産業の危機、地域経済の衰退など深刻な課題に直面し、コロナの拡大と物価高騰で

いよいよ4月は県議選です。松江、出雲の日本共産党の現有2議席を勝ち取らせていただき「国いいなり」の自民・公明県政を一緒に変えましょう。

県民のくらしが大変な時だからこそ、国の間違った政治を県政に持ち込むのか、それともそれに立ちまはるかかって島根県政が県民のくらしと命を守る防波堤の役割を果たすのが鋭く問われているのではないのでしょうか。

医療・福祉現場、中小業者・農家の経営など広く県民生活が疲弊しています。

11月県議会では、人事委員会勧告に基づき、知事などの特別職と議員、一般職員の給与・手当は引き上げられました

11月県議会では、人事委員会勧告に基づき、知事などの特別職と議員、一般職員の給与・手当は引き上げられました

県庁で正規職員と同様に、誇りを持ち、県民の命と暮らしを支えて働く会計年度任用職員（2020年度から導入）について、日本共産党県議団は12月19日、県に対して、抜本的な処遇改善を図るよう申し入れまし

島根支部（西村朋子委員長）は12月22日、新型コロナウイルス対策や人手不足で過重労働が慢性化しているとして、県に対し、

「賃上げに格差を生じさせることは、職場内に対立と分断を生じさせ、職員の士気の低下にもつながりかねない」と指摘。大国陽介県議は「同一労働・同一賃金に基づく、均等・均衡待遇は急務の課題だ」と強調。▽正規職員と同様に22年4月

「賃上げに格差を生じさせることは、職場内に対立と分断を生じさせ、職員の士気の低下にもつながりかねない」と指摘。大国陽介県議は「同一労働・同一賃金に基づく、均等・均衡待遇は急務の課題だ」と強調。▽正規職員と同様に22年4月

「今の賃金では結婚し、家庭を持つことができない」「正規職員と同水準の仕事をしているのに、賃金が余りにも低い」などの悲痛な声が寄せられています。尾村利成県議は「賃上げに格差を生じさせることは、職場内に対立と分断を生じさせ、職員の士気の低下にもつながりかねない」と指摘。

保育士らは「私たちの要望に応えて、保育所の



に遡って報酬を引き上げ、その差額を支給すること▽報酬を大幅に引き上げ、一時金、諸手当を改善することなどを求めました。

戦争への道 勝手に決めるな 戦争法廃止出雲集会実行委が集会

旗（はた）野敏行総務部長は「会計年度任用職員は県庁になくはならない存在。共に働く仲間として処遇改善に努めたい」と応じました。



の充実に尽力してほしいと要望。▽保育士の配置基準と面積基準の改善▽保育士や調理担当職員の増員、看護師配置への助成▽0〜2歳児の保育料、給食費の無償化▽子どもの医療費助成制度の拡充など16項目を求めました。

子ども・子育て支援課の米原陽介調整監は「保育士の配置基準や面積基準の充実は重要な課題と認識しています。みなさんの声を国に届けるとともに、県としても保育施策の充実に尽力します」と答えました。